# ”Hello, Partner!” ゲーム　10分程度

同じ言語を話す人を見つけるゲーム

≪準備≫

カタカナ付きの「こんにちは」の紙
7つグループ作る。

「こんにちは」は入れない。アメリカもオーストラリアも
**Hello.**なので1つにすると，7グループになります。
（30人学級なら，5人グループが2つ，4人グループが5つです。）。

① 1人に1枚，紙を裏返して渡す。（まだ見てはいけない）
紙には，7つの挨拶が，カタカナ付きで書かれている。

② 全員に紙が配られたら，自分のを確認する。ほかの人には見せない。

≪仕方≫

紙に書かれた言葉だけを使って，同じ言葉を使っている人を探す。

A: Guten Tag.　B: Hello.　（Bye.で別れる）
A: Guten Tag.　C:Guten Tag.

AとCは，ペアになって，他にGuten Tag.
と言う人がいないか探す。

③ タイマーをセットし，スタート。
時間が来たら，グループごとにその場でしゃがむ。

（たまに自分と同じ言葉を話す人が見つからず，立ったままの人がいます。
その場合は，自分のあいさつを大きな声で言います。「グーテンターク」
同じ言葉を話すグループが手招きをします。）

④ 最後は同じ言葉を話すグループで，それがどこの国の言葉か考える。
（「テルヴェ」がフィンランドというのは難しそうでした。）

⑤ 答えの確認
順番に，1グループずつ立って，声をそろえて挨拶をする。

グループ：**"Guten Tag."**
**ALT: Which country are you from?**
グループ：**Germany. (We are from Germany.)**
正解には拍手。

Give each student a card written "hello" in a language. Do not show anyone else. Greet your friends and find some friends who speak the same language. Make a group of the same language. Guess where the language is spoken.

テルヴェ
Terve

---

ニーハオ
你好

---

グーテンターク
Guten Tag

---

ジャンボ
Jambo

---

ナマステ
नमस्ते

---

アンニョンハセヨ

---

ハロー
Hello